

第 16 回 FD ワークショップ(授業デザインWS⑧)

多人数授業でのアクティブラーニング実践 : 双方向型の講義運営事例(専門教育科目)の紹介

本学の全学 FD 事業の一環として、多人数の教員向けのシンポジウムや研究会とは別に、小規模の WS 形式の企画もこれまで多く実施してきました。その一つとして、教員が授業をデザインする際にさまざまな工夫を取り入れている授業事例を紹介し、その事例から学び、互いに授業内容を高めていくための意見交換をする場として、授業デザインワークショップを開催しています。これは、本学が長年実施してきた公開授業を発展させ、授業の相互見学にとどまらない、より深い事例提示と議論を促進するための企画として始めたものです。

「本学の教育・FD に関する教員の意識調査」によって集められた教育実践事例から構成されている「教育実践事例 WEB データベースシステム」(本学教職員に公開中・ポータルサイトから利用可能)を見ていただいても明らかなおり、本学の先生方は、日常的で恒常的な教育実践や改善の多様な取組を展開しておられます。授業デザイン WS としては第 8 回目となる今回は、そのような多様な取組の中から、専門教育科目の多人数講義形式の授業における双方向型の講義運営事例をご紹介いただき、本学の多人数授業におけるアクティブラーニング実践のあり方についての議論を深めたいと思います。事例をご紹介いただく講師には、経営学研究科の山田仁一郎先生をお迎えします。みなさま、お忙しいなかとは存じますが、ふるってご参加ください。

開催日時 : 2015 年 9 月 11 日(金) 13 時~14 時 30 分

開催場所 : 大阪市立大学 杉本キャンパス

学術情報総合センター1 階 文化交流室

話題提供者: 経営学研究科 山田仁一郎先生

「双方向型の講義運営事例の紹介」

企画・司会 : 飯吉弘子 (大学教育研究センター)

※当日参加も歓迎いたしますが、準備の都合上、事前申込み(ご所属・お名前・ご連絡先)をいただくと助かります。【事前申込先】大学教育研究センターcenter@rdhe.osaka-cu.ac.jp

主催 : 大阪市立大学大学教育研究センター
共催 : 大阪市立大学学部・大学院教務委員会